

第 21 回 SGRA カフェ

「日本社会における二重国籍の実態」 アンケート結果

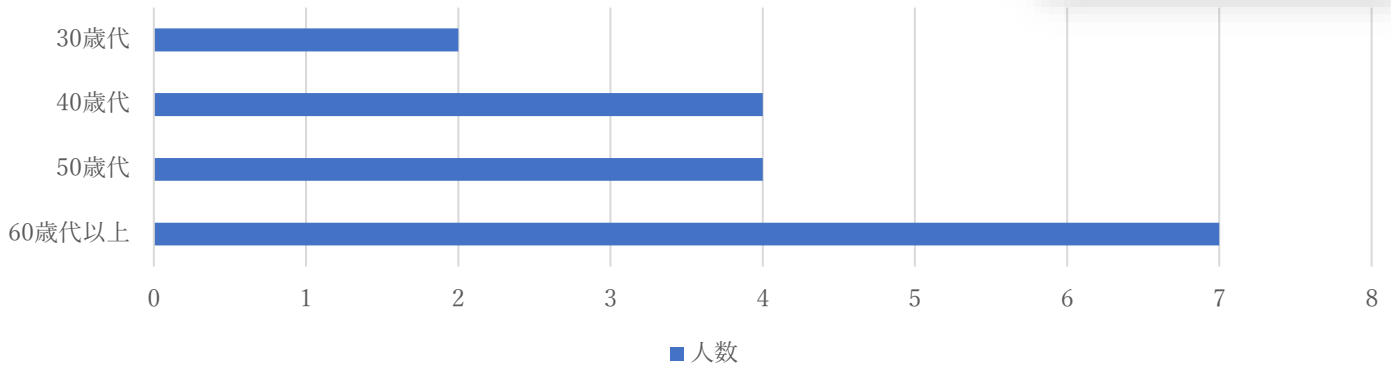
開催日 : 2024年2月17日(土) 14:00~16:30

開催方法 : 会場及び Zoom ミーティング

回答者 : 17名



● 年齢

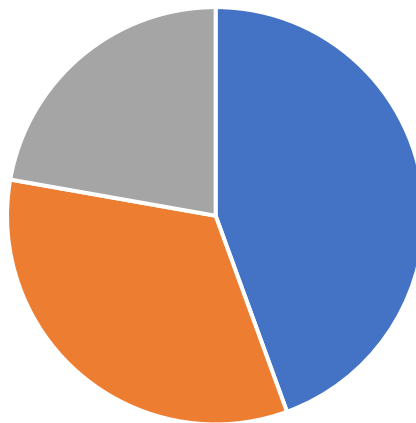


● 居住地

国内 : 東京 (3名) / 岡山 / 京都 / 日本 (4名)

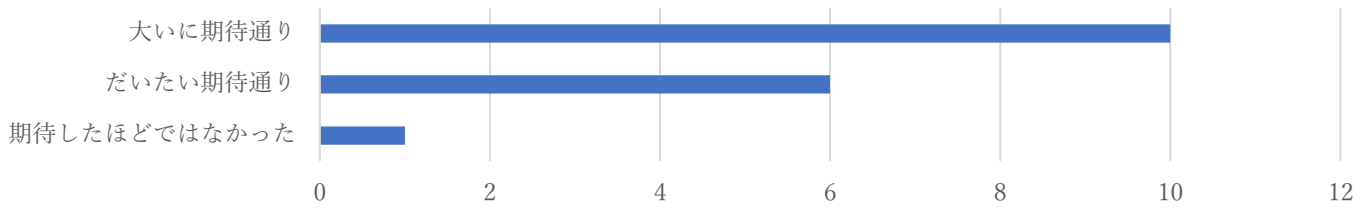
国外 : USA (3名) / ドイツ (2名) / オーストラリア / 韓国 / 台北 / タイ

● 今回のフォーラムを何でお知りになりましたか。(複数回答可)



■ 先生・知人・友人の誘い ■ その他 ■ SGRAかわらばん (日本語で配信)

● このフォーラムは期待通りでしたか？



● 感想

小児科でお会いした女性の方に紹介頂いて参加させて頂きました。

私は日本生まれの日本人ですが夫は韓国生まれの韓国人で、子供が3人（女の子2人、男の子1人）いて、子供たちに対し「二重国籍は20歳まで、20歳を過ぎたら日本か韓国どちらかを選ばないといけないというのはこれまでもこれから変わらない事」と思っていました。日本が単一国籍として背景や他の国は国籍をどう取り扱っているのか、大変勉強になりました。

話題を提供して下さった先生方のお話はどれも大変興味深かったです。金先生や高先生の個人史、お子さんたちの将来に対する想いもとても印象的でした。多文化を受け継いでいる子どもたちがそのことを堂々と、また自然に話せるように日本社会が変わるときではないでしょうか。そのための教育が重要だと思います。ぜひまたこのような企画があれば参加したいと思います。

沢山の情報をありがとうございました。

少しでも、社会が良い方向に変わっていきますように

予定が入ってしまった為グループディスカッションの前に退出させていただき、大変失礼いたしました。武田さんの学習会をヴィクトル先生が「エンパワメントと解放」のための良い実践例と評価されていたのが印象に残りました。日本からのロビーイングにつながればと思います。大変貴重な機会をありがとうございました。

皆さん日本語が上手で、改めて感心した。本題としては、日本人の島国根性が、まだ根強く蔓延しているのでは、と憂慮している。

当事者の声をまた聞きたいです。またやってほしいです。

複数国籍に対する関心度がまだまだ低く、正しい知識や情報が不足している中、こうした情報提供の場があることは非常にありがたいと感じています。積極的に努力して下さる姿勢に感謝です。といつつも、私自身周囲にこうした情報を発信する力が弱く、自分には何ができるにかということに自分に問う機会となっています。

お疲れさまでした。勉強になりました。

参加させていただいて、大変勉強になりました。グループディスカッションの結果報告も参考になりました。ありがとうございました。

国籍法で、

国籍法第二条、及び第十一条の要件で自動的とはならない。

国籍法第二条の要件で出生届けを出せる。日本国民となる。

国籍法第十一条の要件で喪失届けを出せる。国籍喪失となる。

人種を問わずに、日本で生まれ育った子供たちが自由に国籍を選ぶ権利が与えられれば日本の国のためにも有益だというパネラーの意見に大いに賛同いたしました。